

令和4年度「地域との協働による高等学校教育改革推進事業」
アソシエイト校における取組について

1. アソシエイト校について

類型名	地域魅力化型
学校名	島根県立隠岐高等学校
管理機関名	島根県教育委員会

2. 令和4年度における取組について、該当する欄に○を記入してください。

	参画した	参画していない
2023/3/17 開催 「地域との協働による高等学校教育改革推進事業」 成果検証報告会（視聴のみ参画も可）	○	
2023/1/17 開催 「地域との協働による高等学校教育改革推進事業」全国サミット （視聴のみ参画も可）	○	
【プロフェッショナル型のみ回答】 2022/10/15、16 開催 全国産業教育フェア青森大会	—	

3. 問2以外で実施した地域との協働による学習活動等の取組について、以下の回答欄に記入してください。また、記載いただいた内容について、参考となる資料があれば提出してください。（様式任意）

<p>①地域課題解決型学習（隠岐ジオパーク研究）の充実</p> <p>隠岐ユネスコ世界ジオパーク推進協議会や行政、地域住民と連携し、発見した隠岐の魅力と課題をイノベーションやリノベーション、エンパワーメントの考え方をを用いて解決アイデアを提案した。チームの活動ではSONYのサポートを受けているMUSVI株式会社の「窓」を用いて、生徒が研究員等の協力者とより緊密なやり取りができる環境を整えた。また、アイデアの発想や視野を広げるため（一社）病院マーケティングサミットJAPANと連携し、おもしろい取り組みをしている社会人と気軽に話せるzoomメンタリングを定期的で開催している。</p> <p>②3年選択科目「隠岐ジオパーク探究」の充実</p> <p>地域と連携し、ビーチクリーンや特定外来生物オオキンケイギクの抜き取り作業、農作物の価値づけ等の保全・啓発活動を継続している。また、地元企業と協力したビジネスプラン作成では商業科の授業と連携し、生徒が地域に出かける機会を増やした。他にも学習コンテンツとしてSDGsとジオパークを一緒に学べるカードゲーム</p>
--

の開発と周知のためのゲーム大会を行った。ジオパーク全国大会、ユネスコ世界ジオパーク現地審査、国際地学教育会議でも同取り組みを発表し、国内外へ発信をした。その結果、ユネスコWEEKで行われるワークショップの1つとして生徒主導のオンラインカードゲーム体験会も実施できた。

③交流・発信事業

ジオパーク地域の高校生たちとオンラインでの生徒交流を行った。ルーマニアの生徒とは両校の生徒でチームを組み、関心テーマについて短期プロジェクトを行った。ベトナムの他に韓国のハンタンガンジオパーク内にある高校とも交流を始めた。課外オンライン交流を経験した生徒の中から新たな交流企画を発案し実行する生徒も出ている。

※①～③について別添参考資料あり

5. 管理機関担当者

担当課	教育指導課	TEL	0852-22-6085
氏名	馬庭寿美代	FAX	0852-22-6026
職名	企画幹	E-mail	maniwa-sumiyo@edu.pref.shimane.jp

2年生 ジオパーク 研究

最終発表会

総合的な
探究の時間

島根県立隠岐高等学校

隠岐の島町をフィールドに
各分野で考えた、
課題解決アイデアを発表

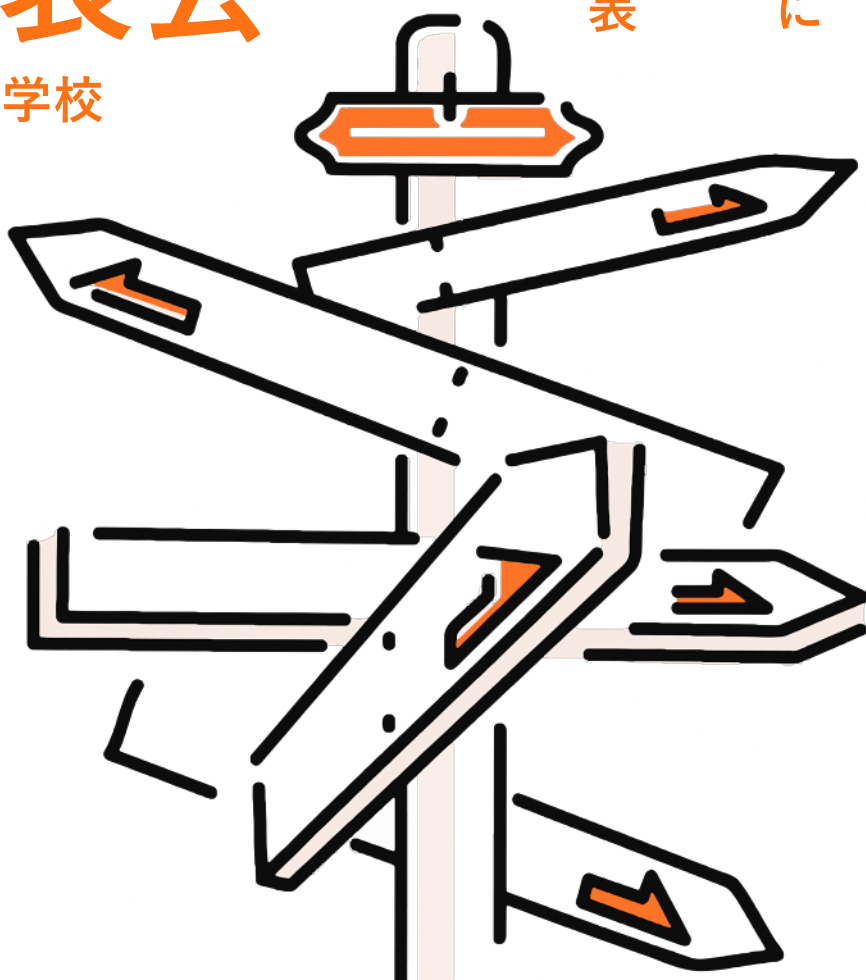
YouTube LIVE



※Live配信は代表発表のみ

発表資料

「最終発表」をクリック



3月23日(木)
9:15 ~ 14:15

— 場所 —

隠岐島文化会館

YouTubeライブでも視聴可能です 

タイムスケジュール

質疑応答は現地参加者のみとさせていただきます。

始	終	発表順 〈大ホール発表 ▶ 分会場発表 ▶ 大ホール発表〉			
9:15	9:25	開会・はじめの挨拶			
9:25	9:50	代表チーム発表 [1] 2班 (地質教育) 「何で」の先にあるもの			
9:53	10:18	代表チーム発表 [2] 7班 (観光メニュー) ワク粋をフミ越える 島の高校生との交流メニューの提案			
10:18	10:30	休憩・分会場へ移動			
始	終	分会場 1	分会場 2	分会場 3	分会場 4
10:30	10:50	1班 (御霊会風流) 思いを繋ぐために できること	3班 (町づくり) 西郷港周辺 町づくりへの参画	12班 (健康体操) 新たな 隠岐楽体操を!	5班 (お土産) 隠岐ならではの お土産を作ろう
10:53	11:13	4班 (VR映像) 映像観光の提案	11班 (宿泊問題) ウルトラマラソン イベント民泊の導入	17班 (ガンガゼ) 豊かな海を 取り戻そう	6班 (ダイビング) ダイビングで 隠岐を賑やかに
11:13	12:00	昼食休憩・準備			
12:00	12:20	13班 (職場環境改善) 幸せの島 大作戦	15班 (病院) 待ち時間を 楽しい時間に	19班 (商品開発) ヒオウギ貝 活用計画	8班 (SNS) 隠岐を盛り上げよう 大作戦
12:23	12:43	14班 (看護) 英語教材を使って 看護の魅力を伝える	16班 (子育て) おいでよ! みんなの遊び場	20班 (隠岐汽船) NEW GOAL	18班 (外来生物) セイタカアワダチ ソウの活用計画
12:43	12:55	休憩・大ホールへ移動			
12:55	13:20	代表チーム発表 [3] 9班 (社会教育) ポッチャから学びのコミュニティを作る			
13:23	13:48	代表チーム発表 [4] 10班 (木育) 子どもたちをモックモックに Sqwoodで進める隠岐の木育サイクル			
13:48	14:15	全体講評・閉会			

※発表タイトルは変更になる場合がございます



参加者アンケート
アンケートの回答に
ご協力ください



分会場発表
後日発表動画を
アップロード
いたします

〈問い合わせ〉

島根県立隠岐高等学校
担当：安部 (TEL：2-1181)

ユネスコウィーク 2023

テーマ：「地域から世界に繋がる～
ユネスコ活動を通じた新しい価値創造」

Day 1

2023年2月13日（月）

ウェビナー「ユネスコ職員に聞く ～ユネスコ導入編」

時間：16:00～18:30

言語：日本語のみ

2023年2月15日（水）

国際ウェビナー

「ユネスコ活動をつなぎ深める～国内外ユネスコ活動事例編」

時間：16:00～18:00

言語：日英（同時通訳あり）

Day 2

Day 3

2023年2月17日（金）

国際シンポジウム

「地域から世界へ～共創が生み出す新たな価値」

時間：16:00～18:00

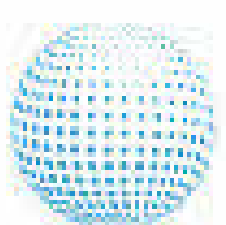
言語：日英（同時通訳あり）



<https://forms.office.com/r/jcTC4HEyVM>

※テーマ別関連イベント(裏面参照)も同時申し込み可能です

参加
申込



ユネスコ UNESCO
Future co-creation platform
未来共創プラットフォーム

公益財団法人ユネスコアジア文化センター（ACCU）

〒101-0051

東京都千代田区神田神保町1-32-7F 出版クラブビル

TEL: 03-5577-2851（代表）

FAX: 03-5577-2854

Email: education@accu.or.jp

プログラム (予定)

Day 1 ウェビナー「ユネスコ職員に聞く ～ユネスコ導入編」

- 16:00 開会
- 16:15 基調講演「ユネスコとは(仮)」 諸橋淳 (ユネスコ本部 ESD課長)
- 16:40 ユネスコの各セクター/事務所の取り組み紹介
- 17:40 ユネスコスタッフ(登壇者)による座談会 ～加盟国のユースへの期待
- 17:55 閉会
- 18:00 ユネスコスタッフ(登壇者)との分野別交流会

Day 2 国際ウェビナー「ユネスコ活動をつなぎ深める ～国内外ユネスコ活動事例編」

- 16:00 開会
- 16:15 事例発表①「世代間学習のためユネスコエコパークとジオパークの融合」
ママードゥア アイダ氏 (金沢大学 准教授)
- 16:35 事例発表②「ユネスコ創造都市 旭川 におけるユース育成のための協働」
林朋子 (旭川ユネスコ協会 会長)
- 16:55 事例発表③ 海外事例 (調整中)
- 17:15 事例発表④ 海外事例 (調整中)
- 17:35 登壇者によるディスカッション ～共創の相乗効果と可能性
モデレーター: 見上一幸 (宮城教育大学 名誉教授)
- 17:55 閉会

Day 3 国際シンポジウム「地域から世界へ ～共創が生み出す新たな価値」

- 16:00 開会
- 16:15 話題提供① 小林真緒子・長澤パティ明寿 (次世代ユネスコ国内委員会)
- 16:30 話題提供② 田瀬和夫 (SDGパートナーズ)
- 16:45 話題提供③ スプラニー カムユアン (タイユネスコ国内委員会 国際協力政策開発専門官)
- 17:00 ディスカッション
パネリスト: 鈴木佑司 (日本ユネスコ協会連盟 理事長)
田瀬和夫 (SDGパートナーズ 代表)
ロバート パルア (ユネスコ北京事務所 プログラム専門員)
小林真緒子・長澤パティ明寿 (次世代ユネスコ国内委員会 リーダー)
スプラニー カムユアン (タイユネスコ国内委員会 国際協力政策開発専門官)
モデレーター: 萱嶋信子 (国際協力機構 シニア・リサーチ・アドバイザー)
- 17:50 閉会

テーマ別関連イベント (調整中)

- 2月1日(水) 持続可能なまちづくりと無形文化遺産 第1回国際シンポジウム
10:30-16:45 主催: アジア太平洋無形文化遺産研究センター (IRCI)
- 2月12日(日) 隠岐SDGsカードで学ぶジオパークと私たちのつながり
10:00-12:00 主催: 次世代ユネスコ国内委員会 (科学ワーキンググループ)
- 2月15日(水) わたしのまちのじまん/ふまん ～日常に隠れる創造性～
19:00-20:30 主催: 次世代ユネスコ国内委員会 (文化ワーキンググループ)
- 2月16日(木) Envisioning the Future 未来を描く舞台芸術 ～多文化共生における舞台芸術の可能性～
18:00-19:30 主催: 次世代ユネスコ国内委員会 (教育ワーキンググループ)
- 2月21日(火) Promoting Teacher Education for Climate Change Education through Collaboration between Asian Centres of Excellence on Education for Sustainable Development
13:00-17:00 主催: 岡山大学
- 2月23日(木、祝) ESD評価フォーラムー学校と地域のESD評価から、持続可能な社会づくりを考えるー
16:00-18:00 主催: ユネスコ・アジア文化センター (ACCU)

主催: 文部科学省 (MEXT)
公益財団法人ユネスコアジア文化センター (ACCU)
(文科省より受託)

共催: 国連教育科学文化機関 (UNESCO)

協力: 公益社団法人日本ユネスコ協会連盟
公益財団法人日本自然保護協会
特定非営利活動法人日本ジオパークネットワーク
独立行政法人国立文化財機構アジア太平洋無形文化遺産研究センター
次世代ユネスコ国内委員会



文部科学省



unesco



ユネスコウィーク 2023

「地域から世界につながる ～ユネスコ活動を通じた新しい価値創造」

開催案内

「戦争は人の心の中で生れるものであるから、人の心の中に平和のとりでを築かなければならない。」—これは、1945 年に採択され、ユネスコ(国際連合教育科学文化機関)の創設を宣言した「ユネスコ憲章」の有名な前文の言葉です。国際社会における対立や分断が日増しに深まるいま、ユネスコの創設理念は文化的多様性、寛容、対話、協力の重要性を改めて私たちに投げかけます。また、気候危機や感染症の世界的拡大などを通じ、私たちは個人の生活が社会、地域、世界との関係性において成り立っていることを改めて思い知らされました。「教育、科学、文化の協力と交流を通じて、国際平和と人類の福祉の促進」をめざすユネスコの存在意義がこれまで以上に増しているといえます。

一方、日本では民間主体のユネスコ活動が世界に先駆けて展開、発展してきた経緯があります。開発途上国を対象とした国際協力のみならず、自然・文化資源を活用した地域活性化の動きなど、早くから「協力と交流」を核に据えた民間活動が盛んに行われてきました

ユネスコ未来共創プラットフォーム事務局では、こうした日本国内のユネスコ活動を横につなぎ、世代や地域を越えた多様なステークホルダーが連携する場の創造をめざして事業を展開してきました。この度、その一環として、また国内ユネスコ活動の成果の国内外への戦略的発信の機会として、「ユネスコウィーク 2023」イベントを企画しました。ユネスコとユネスコの活動についての知識を深めたいと考えるユースや、地域のユネスコ活動を主導する関係者の方々、持続可能な開発目標(SDGs)の実現へ向けてパートナーシップの強化に取り組む実務者まで、幅広い層の方々にご参加いただきたいと考えております。様々なテーマ別関連イベントも企画しておりますので、皆様奮ってご参加下さい。

ユネスコウィーク2023 事務局主催イベント

1. 日程（日本時間）

第1日目 2023年2月13日(月) 16:00～18:30

第2日目 2023年2月15日(水) 16:00～18:00

第3日目 2023年2月17日(金) 16:00～18:00

※ご希望する日程のみでのご参加も可能です。各日のイベントに関する詳細はプログラムをご参照下さい。

2. 実施形態

オンライン（Zoom および Youtube 配信）

※ Youtube は日英のオリジナル音声のみとなります。

3. プログラム

第1日目 ウェビナー「ユネスコ職員に聞く ～ユネスコ導入編」

開催趣旨： ユネスコ活動の裾野拡大、ユネスコならびにユネスコ活動への理解促進

言語： 日本語のみ

進行： ユネスコ・アジア文化センター

時間	内容／発表者
16:00-16:15	開会 ■ 開会挨拶 ■ 開催趣旨説明とアイスブレイク
16:15-16:40	ユネスコとは(仮) 諸橋淳（ユネスコ本部 ESD 課長）
16:40-17:40	ユネスコの各セクター/事務所の取り組み紹介 教育 甲斐利也（バンコク事務所 プログラムコーディネーター） 文化 長岡正哲（プノンペン事務所 プログラム専門員） 自然科学 杉浦愛（北京事務所 プログラム専門員）
17:40-17:55	ユネスコスタッフ(登壇者)による座談会 ～加盟国のユースへの期待
17:55-18:00	閉会 ■ その他ユネスコウィーク企画のご案内 ■ 交流会参加に関するご連絡
18:00-18:30	ユネスコスタッフ(登壇者)との分野別交流会 モデレーター： 次世代ユネスコ国内委員会

第2日目 国際ウェビナー「ユネスコ活動をつなぎ深める ～国内外ユネスコ活動事例編」

開催趣旨： ユネスコ活動についての理解を深め、複数セクターにまたがる共創の相乗効果と可能性を探る

言語： 日英(同時通訳あり)

進行： ユネスコ・アジア文化センター

発表および討議モデレーター： 見上一幸（宮城教育大学 名誉教授）

時間	内容／発表者
16:00-16:15	開会 ■ 開会挨拶 ■ 開催趣旨説明
16:15-16:35	事例発表① 「世代間学習のためユネスコエコパークとジオパークの融合」 ママードゥア アイーダ氏（金沢大学 准教授）
16:35-16:55	事例発表② 「ユネスコ創造都市 旭川 におけるユース育成のための協働」 林朋子（旭川ユネスコ協会 会長）
16:55-17:15	事例発表③ 海外事例(調整中)
17:15-17:35	事例発表④ 海外事例(調整中)
17:35-17:55	パネルディスカッション ～共創の相乗効果と可能性
17:55-18:00	閉会 ■ その他ユネスコウィーク企画のご案内

第3日目 国際シンポジウム「地域から世界へ ～共創が生み出す新たな価値」

開催趣旨： ユネスコ活動内外関係者による講話とパネルディスカッションを通じ、地域の課題解決につながるユネスコ活動とは、ローカルからグローバルへのつながりを担保する試みの形について議論する

言語： 日英(同時通訳あり)

進行： ユネスコ・アジア文化センター

発表および討議モデレーター： 萱嶋信子（国際協力機構 シニア・リサーチ・アドバイザー）

時間	内容／発表者
16:00-16:15	開会 ■ 開会挨拶 ■ 開催趣旨説明

16:15-16:30	話題提供① 小林真緒子・長澤パティ明寿（次世代ユネスコ国内委員会 リーダー）
16:30-16:45	話題提供② 田瀬和夫（SDG パートナーズ）
16:45-17:00	話題提供③ スプラニー カムユアン（タイユネスコ国内委員会 国際協力政策開発専門官）
17:00-17:50	パネルディスカッション パネリスト： 鈴木佑司（日本ユネスコ協会連盟 理事長） 田瀬和夫（SDG パートナーズ 代表） ロバート パルア（ユネスコ北京事務所 プログラム専門員） 小林真緒子・長澤パティ明寿（次世代ユネスコ国内委員会 リーダー） スプラニー カムユアン（タイユネスコ国内委員会 国際協力政策開発専門官）
17:50-18:00	閉会 ■ 閉会挨拶

4. 【主催】

文部科学省



文部科学省

MINISTRY OF EDUCATION,
CULTURE, SPORTS,
SCIENCE AND TECHNOLOGY-JAPAN



ACCU

Asia-Pacific Cultural Centre for UNESCO

公益財団法人ユネスコ・アジア文化センター（ACCU）（文部科学省より受託）

【共催】

国連教育科学文化機関（UNESCO）



unesco

【協力】

公益社団法人 日本ユネスコ協会連盟

公益財団法人 日本自然保護協会

特定非営利活動法人 日本ジオパークネットワーク

次世代ユネスコ国内委員会

独立行政法人 国立文化財機構アジア太平洋無形文化遺産研究センター

5. 参加申し込み



<https://forms.office.com/r/jcTC4HEyVM>

※テーマ別関連イベントも上記サイトよりお申込み可能です。

6. 【お問い合わせ】

公益財団法人ユネスコ・アジア文化センター内

ユネスコ未来共創プラットフォーム事務局（担当：若山）

TEL: +81-3-5577-2852 / FAX: +81-3-5577-2854

Email: education@accu.or.jp / wakayama@accu.or.jp

ユネスコウィーク2023 テーマ別関連イベント

※いずれのイベントもオンラインでの開催となります。

2 / 1(水) 10:30~16:45

持続可能なまちづくりと無形文化遺産 第1回国際シンポジウム

アジア太平洋各地から研究者を招き、様々な事例を共有しながら、持続可能なまちづくりを実現するため無形文化遺産が果たす役割について議論します。また今後事業を展開していくなかで考慮すべき様々な課題や可能性を探ります。

言語： 日本語・英語(同時通訳あり)

主催： アジア太平洋無形文化遺産研究センター(IRCI)

※ 本イベントへの参加申し込みは [IRCI ウェブサイト](#) よりお願いします。(～1/30)

2 / 12(日) 10:00~12:00

隠岐 SDGs カードで学ぶジオパークと私たちのつながり

ユネスコ世界ジオパークに登録されている隠岐の自然や産業を元につくられた SDGs カードを用いて、ジオパークと地域の繋がりや自分自身が地域で果たせる役割を考えていくワークショップ。隠岐高校の学生がリードし、参加者同士が話し合いながら進めていきます。

言語： 日本語

参加人数： 最大 20 人

主催： 次世代ユネスコ国内委員会 科学ワーキンググループ

共催： 隠岐高校、ユネスコ・アジア文化センター(ACCU)

2 / 15(水) 19:00~20:30

わたしのまちのじまん／ふまん ～日常に隠れる創造性

どの「まち」にも人を惹きつける魅力的な「じまん」がある一方、住んでいるからこそ感じる「ふまん」もあることでしょう。UNESCO 創造都市ネットワークに加盟する都市のユースを招いたディスカッションを通して「創造の種」を分かち合い、新しい「まち」の見方を感じてみませんか？

言語： 日本語

参加人数： 最大 40 人

主催： 次世代ユネスコ国内委員会 文化ワーキンググループ

共催： ユネスコ・アジア文化センター(ACCU)

2 / 16(木) 18:00-19:30

Envisioning the Future 未来を描く舞台芸術

～多文化共生における舞台芸術の可能性

自分とは異なる他者・感情の様々を想像・表現し、他者との衝突や対話を通して作品を創り上げる舞台芸術。本イベントでは、市民参加型の舞台芸術を実践されている個人・団体を招き、舞台芸術が次世代・持続可能な社会実現のためにできることを話し合います。

言語： 日本語

参加人数： 約 20 人

主催： 次世代ユネスコ国内委員会 教育ワーキンググループ

共催： ユネスコ・アジア文化センター(ACCU)

2 / 21(火) 13:00-17:00

Promoting Teacher Education for Climate Change Education through Collaboration between Asian Centres of Excellence on Education for Sustainable Development

アジア 9 か国の大学・研究機関が、気候変動教育のための教師教育プログラムの開発、実践と評価に関する知見を共有します。

言語： 英語

参加人数： 約 20 人

主催： 岡山大学

共催： ユネスコ北京事務所、ユネスコ・アジア文化センター(ACCU)

2 / 23(木) 16:00~18:00

ESD 評価フォーラム

—学校と地域の ESD 評価から、持続可能な社会づくりを考える

学校と地域、それぞれの視座から ESD の評価をみつけ、両者の連携やその先につながる持続可能な社会づくりを考えていきます。また国内外の知見の交流により ESD 評価のこれからを議論します。

言語： 日本語・英語(同時通訳あり)

参加人数： 最大 100 人

主催： ユネスコ・アジア文化センター(ACCU)

【参加申し込み】



<https://forms.office.com/r/1NuFVfbGqJ>

※事務局主催のメインイベントと併せてお申し込み可能です。

【お問い合わせ】

公益財団法人ユネスコ・アジア文化センター内

ユネスコ未来共創プラットフォーム事務局 (担当:若山)

TEL: +81-3-5577-2852 / FAX: +81-3-5577-2854

Email: education@accu.or.jp / wakayama@accu.or.jp